

みどり福祉ホーム通信

横浜市緑区十日市場町 808-3 ● Tel.045(984)7878

平成29年 謹賀新年



平成28年11月19日(土)にみどり福祉ホームが行われ、当日は小雨の状況でしたが、会場に出店した地域の皆さんの熱気の中で大賑わいのお祭りとなりました。

当日は、はっぱオールスターズの皆さんのダンスパフォーマンスに始まり、かわいいキッズダンスや本物の忍者による演武とその迫力！会場内の忍者屋敷での体験など盛りだくさんでした。地区センターとの共催でのイベントでは紙芝居やプラネタリウム、「笑って歌って地区センター」の歌手コアラモードとお笑いの横浜ヨコハマなどが来て、プロの歌と笑いに圧倒されました。

極めつけはメインイベントのHIRO&AGの体操パフォーマンスのパイプイス6段を飛び越える凄じ技にみんなの大歓声が起こり、そのダイナミックな動きで魅了しました。

「僕たちもうすぐ有名になります！お楽しみに！」とのことと期待しています！

最後は我がみどり福祉ホームのジョンレノン、伊東職員によるみんなと歌おうコンサートにより無事に閉会となりました。

今回も改めて、多くの方が今回のお祭りに出店していただき、ご協力していただくことでできることだと思えました。これまでも、これからもみどり福祉ホームは地域の中で共に生きていく事を念頭に、人と人のつながりを大切にしていきます！！来年はもっと盛り上げて、そして晴れることを祈っています☆

会場内では家族会によるいい匂いの豚丼や、焼き鳥、カレーやスープなど沢山の物に何を食べて良いのか迷ってしまう様子でした。輪投げやヨーヨーなどもで子どもの笑い声が良く聞こえました。

今回のお祭りにあたり新しい作業製品も開発して、ポップコーンやお汁粉なども販売して多くの売り上げがありました。中でもこの日のために作った綺麗な織物がたくさん売れました。ぜひ、ホームにも買いに来てくださいね！！



今年もみどり福祉ホームまつり!!!
開催しました

(渡邊 紘士)



ゆめグループ



今年度、ゆめグループの旅行はサファリパークに行ってきました！
ライオンの赤ちゃんを抱っこしたり、夜は美味しいデリバリーシェフの料理を食べたり、花火をしました。



恐怖のカレー
指が～



流しそーめん



電車～



夏！
すいかわり



ハロウィンNo.1



にじ グループ

去年にじグループは
載せきれないほど活動しました。
今年はどうなるでしょう？

芋ほり



ホーム祭り



東京ディズニーランド
旅行





さくらんぼ会

です。

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町808-3 みどり福祉ホーム内 ☎045-984-9891
ホームページ sakuranbokai.jimdo.com/ 「さくらんぼ会」で検索

新年明けましておめでとう
 ございます。みどり福祉ホーム
 の方も、暖かく見守って
 いただき、感謝申し上げます。
 昨年は、神奈川県で悲しい
 出来事が起きました。一年で
 また、自然災害の多い一年で
 自然の厳しさや偉大さを実感
 しました。秋には
 昨年の秋には
 大会が横浜市で開催されまし
 た。大会が横浜市で開催されまし
 れ、当社の参加者も多く見ら
 れました。言葉で発言されて
 います。多岐の施設や作業所から
 参加もありました。作業所からの
 くさん届く一年にねばと願
 います。今年もさくらんぼ会
 を絶やさず活動したいです。
 に、さくらんぼ会では、活動の前
 ソン、福祉ホームの幼児クラス
 親子で、学童は、幼児クラス
 走り朝一番です。幼稚園、親
 は、朝一番です。幼稚園、親
 ウォーミングアップになり、
 と、気持ちのよい一日です。
 タイトを切ることのできる
 子途中、嫌になつてしま
 口も、嫌になつてしま
 も、嫌になつてしま
 だ、嫌になつてしま
 だ、嫌になつてしま

ようになつていきます。生活面
 変化が見られ、お母さんとの
 やり取りも豊かになり、喜怒哀
 楽を表現する力も増えてくる
 ようになり、リズム、練習での
 体操や、リトミック、課題別
 の学習でも、様々な表情を見
 せてくれます。
 * * * * *
 障害児・者の環境も、時代
 の流れとともに多様に変化し
 ていきます。関わる側の思いも
 多様化しているように感じま
 す。子どもは、今も昔
 も時代錯誤と時代先取りの狭
 い間で子供Firsの精神で

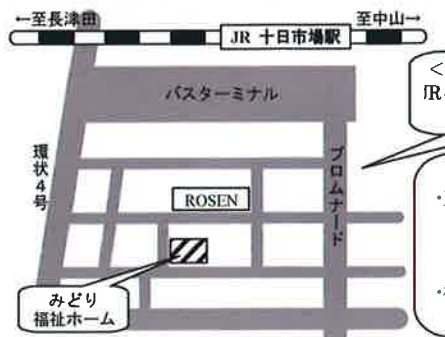


☆ 幼稚園クラス 火曜日 9時～12時
 ☆ 幼児クラス 火曜日 9時～12時
 ☆ 学童クラス 火曜日 3時～6時
 ☆ 午後3時～6時 問い合わせを

さくらんぼ会では、体験
 保育を実施しています。体
 育でも見学の疑問や悩みを
 いつでもお母様たち、ぜひ
 お持ちの育児を応援して
 遊びにきてください。
 くだまた、子育てを応援して
 募集してお待ちしています。
 ご連絡お待ちしています。

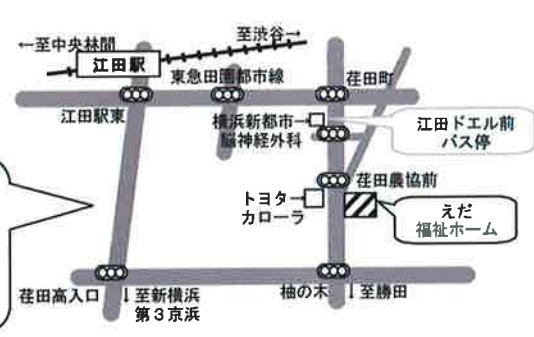
★ みどり福祉ホーム 045-984-0801

★ えだ福祉ホーム 045-911-6968



<みどり福祉ホーム>
 JR横浜線『十日市場駅』
 より徒歩5分

<えだ福祉ホーム>
 ・東急田園都市線『江田駅』
 より徒歩15分
 ・バス東急バス綱島行き
 『江田ドエル前』下車2分
 ・横浜市営地下鉄『中川駅』
 より徒歩15分



みんなないしょなら もどたのしい！みどりー！

12月の3日から9日は障害者週間です。

緑区では、「緑区学齢障害児の余暇を考える会」という会がありました。みどり福祉ホームも、もつと地域に開かれた活動を展開したいと考えたとき、会に参加してもらおうことになりました。気づいたことは、仕事として障害のある方に開く以外に、地域にはたくさん様々な形で障害のあるお子さんを支え、親御さんに寄り添う方たちがいたということです。余暇だけに開く問題というものは大抵なく、色々な困り感が複雑に絡み合い、余暇という切り口からその困り感の一端が鮮やかにみえてくるものなんだということです。

「緑区学齢障害児の余暇を考える会」は、より多くの参加者を迎え、現在、「みどり障がい児者支援ネットワーク」として活動しています。

「みんないっしょならもつとたのしい！ みどりー！」は「みどり障がい児者支援ネットワーク」が仕掛けた障害者週間啓発イベント第一弾です。

私たちは「みんなの学校」という映画の上映会を行いました。上映会は金曜日の昼と夜2回行われ、赤ちゃんから人生の先輩の方々、障害のある方々と彼らの「家族、遠くから来る人や、もちろん緑区の人たち、まさに「みんなの映画会」とでもいえるものになりました。

「みんなの学校」に関する少しい話。緑区に住む小さなお子さんのお母さんが、「みんなの学校」を観ました。この映画を、「こで、みんなと一緒に観てみたい。胸を打ち考えさせられる切実な映画だったからです。彼女は、なにかから始めればいかわからなくて、電話をしたそうです。「どうしたらいいでしょう？」

電話を受けた緑区社会福祉協議会は、「みどり障がい児者支援ネットワーク」の一員でもあり、私たちに話を持ちかけてくれました。困り感を感じている子供を積極的に受け入れ、先生も生徒も地域もみんな支えるという学校と、そんな学校にしたいという校長先生の強い意志に関するこの映画は、「みどり障がい児者支援ネットワーク」の活動の趣旨にぴったりだとみんなが思いました。上映まで、様々なことがありました。その都度、「どうしたらいい？」と確認しながらゆっくり着実に進んでいきました。誰一人放り投げる人はいなかったし、あきらめる人もいませんでした。

やっと芽生えた、「みんないっしょならもつとたのしい！ みどりー！」をどのよう根付かせていくかは、私たちのこれからの働きにかかっています。「どうしたらいい？」と立ち止まり立ち止まり考えながら、みんなが少しづつ進んでいきます。「この活動を通して、もつと多くの方々から、「どうしたらいい？」と話しかけられる日を目指していきます。

(荒木傑)



新採用ヘルパー紹介

運転ヘルパー

和
田
隆
吉
さ
ん
に
質
問
し
よ
う
ー



Q.好きな(得意な1曲)は?

少年時代

Q.特技(必殺ワザ)は?

知らんぷり

Q.誰に似てるって言われますか?

トム・ハンクス

Q.みどり福祉ホームの素敵なおところは?

みなさん、元気なこと

Q.みどり福祉ホームの変なおところは?

まだ、気がつきません

よろしくお願いいたします!



寄付を
いただきました

いただきました



西浦様より活動に使ってほしいと寄付をいただきました。ありがとうございます。

西浦様は中山でマツサージ治療院を開いています。

ホームページ

<http://www.nishura-web.com>

お体のお悩みがある方、相談されたらいかがでしょうか。

